

P R E S S R E L E A S E

タイポグラフィ学会「第2回本木昌造賞」 受賞者決定のお知らせ

2009年9月30日

タイポグラフィ学会（会長代理：山本太郎）は、板倉雅宣を「第2回本木昌造賞」の受賞者に選定いたしました。

当学会では紀要論文ないしは著作において、学術的に著しく功績のあった者に本木昌造賞を設けております。本木昌造賞の対象論文及び著作は、その内容が独創性と革新性を有し、本会の財産としての有力な文献的価値を有し、かつ将来のタイポグラフィの研究に対して多大な影響と貢献を与えると認められるものとされています。

板倉雅宣氏は、東京書籍グループに在職中『東京書籍印刷株式会社三〇年史 教科書製造の変遷』（同社刊 1999年9月20日）の発行に際し、板倉雅宣氏は社史編纂委員会委員長として編集・執筆にあたった。なかんずく同書第10章「教科書体」は従前に解明されることの少なかった教科書体の成立と発展史を照射したもので、少なからぬタイポグラフィに衝撃を持って迎えられた。

グループから退任後も『教科書体変遷史』（2003年 朗文堂）、『教科書に見る印刷術の歴史』（2005年 印刷朝陽会）などの著作を著し、一貫して教育の根幹たる教科書と教科書体に集中して研究発表を続け、今後の教育漢字と教科書体の在り方にひとつの指針を示した功績は大きい。

また同氏はその後も精力的に埋もれていたタイポグラフィ資料の発掘・整理・紹介に努力され、以下に掲げるような多くの著作を著し、後進のタイポグラフィにひとつの道程を指ししめした。その長年のご努力と、あくなき探求心に敬意を表したい。

板倉雅宣氏略歴

1932年 東京市生まれ
1957年 千葉大学工学部工業化学科印刷専攻卒業
同年 東京書籍株式会社に入社
1994年 東京製版株式会社をへて1999年退任
タイポグラフィ学会会員。日本印刷学会会員。

本件のお問い合わせ先

タイポグラフィ学会 事務局

160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-9

Telephone 03-3352-0727

Facsimile 03-3352-0727

E-mail info@society-typography.jp